

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社ダブルスタンダード 上場取引所 東
 コード番号 3925 URL <https://double-std.com>
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)清水 康裕
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理部長 (氏名)和田 光伸 (TEL) 03-5561-7608
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,411	20.3	1,108	0.7	1,113	0.7	747	0.2
2020年3月期	3,667	30.4	1,101	27.2	1,105	26.2	745	27.4

(注) 包括利益 2021年3月期 747百万円 (0.7%) 2020年3月期 742百万円 (26.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	110.05	—	29.4	34.9	25.1
2020年3月期	110.77	109.82	37.0	43.4	30.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 14百万円 2020年3月期 4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,465	2,779	80.2	409.40
2020年3月期	2,920	2,303	78.9	339.31

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,779百万円 2020年3月期 2,303百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	850	△69	△271	2,629
2020年3月期	743	△121	△160	2,120

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	271	36.1	13.5
2021年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	373	50.0	14.7
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00		44.4	

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,400	22.4	1,600	44.3	1,610	44.6	1,070	43.2	157.59

※ 注記事項

 (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）: 無
 新規 社（社名）、除外 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	6,790,000株	2020年3月期	6,790,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	275株	2020年3月期	205株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	6,789,749株	2020年3月期	6,731,956株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

 (1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,931	36.8	989	47.7	979	46.2	653	42.7
2020年3月期	2,873	46.1	669	84.6	669	19.0	458	2.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円 銭	円	銭
2021年3月期	96.30	—	—
2020年3月期	68.08	67.50	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	2,425	1,760	1,760	1,760	72.6	259.23
2020年3月期	1,916	1,377	1,377	1,377	71.9	202.89

 (参考) 自己資本 2021年3月期 1,760百万円 2020年3月期 1,377百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その業績を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、緩やかな回復基調で推移してきましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大とその懸念により、個人消費と企業活動に自粛が始まり、景気の減速懸念の高まり等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、ビッグデータの活用や情報セキュリティ強化、ITインフラ整備といった、ビジネスを「成長」「変革」させるための戦略的な投資が堅調に持続しました。

このような経営環境において、当社グループにおきましては、期初に掲げたトップラインの更なる成長を達成させるべく、ストック報酬型のビッグデータ関連事業及びビッグデータ関連技術を活用したサービス企画開発事業を軸に新規顧客開拓及び既存顧客へのアップセルならびに新規サービス受注に努めてきたことにより売上高を大幅に拡大することができました。しかしながら、今後の案件増加を見据え、社内リソースを有効活用すべく外部パートナーとの連携を強化したことや既存サービスにおけるシステム改修及び新サービス開発を進めるための先行投資といった外注費の増加を主因として利益面は微増となりました。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響につきましては、従業員の安全確保のための時差出勤や在宅勤務により安全に配慮しながら事業を継続しておりますが、顧客コミュニケーションの遅延等の影響を受け、一部案件においてサービス開始の遅延が発生いたしました。

この結果、業績につきましては、売上高4,411百万円（前年同期比20.3%増）、営業利益1,108百万円（同0.7%増）、経常利益1,113百万円（同0.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益747百万円（同0.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

流動資産につきましては、前連結会計年度末より521百万円増加し、3,112百万円となりました。これは主に、売掛金の減少31百万円があった一方、現金及び預金の増加509百万円によるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては、前連結会計年度末より24百万円増加し、352百万円となりました。これは主に、繰延税金資産の減少6百万円があった一方、投資有価証券の増加34百万円によるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては、前連結会計年度末より65百万円増加し、682百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少36百万円があった一方、買掛金の増加109百万円によるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては、前連結会計年度末より3百万円増加し、3百万円となりました。これは、繰延税金負債の増加3百万円によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末より475百万円増加し、2,779百万円となりました。これは主に、剰余金の配当金が271百万円あった一方、親会社株主に帰属する当期純利益747百万円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より509百万円増加し、2,629百万円となりました。

当連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は850百万円となりました。これは主に、法人税等の支払額400百万円がりましたが、税金等調整前当期純利益1,085百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用された資金は69百万円となりました。これは主に、関係会社株式の取得による支出47百万円及び無形固定資産の取得による支出12百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用された資金は271百万円となりました。これは主に、親会社による配当金の支払額271百万円などによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、データクレンジングを主体とした既存サービス売上が堅調に推移していること、及び当社データクレンジングプラットフォームを活用したビッグデータ処理新サービス並びにそれらに付随する案件の発生による更なる成長を見込んでおります。

次期（2022年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高5,400百万円、営業利益1,600百万円、経常利益1,610百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,070百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、国際的な事業展開を行っていないため日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,120,255	2,629,959
売掛金	420,923	389,069
仕掛品	41,345	33,187
前払費用	8,566	7,605
その他	558	52,921
流動資産合計	2,591,649	3,112,743
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	27,674	25,247
工具、器具及び備品（純額）	10,310	11,860
有形固定資産合計	37,985	37,107
無形固定資産		
ソフトウェア	38,052	35,749
商標権	347	263
無形固定資産合計	38,400	36,012
投資その他の資産		
投資有価証券	181,926	216,266
繰延税金資産	21,277	15,270
敷金及び保証金	49,047	48,247
投資その他の資産合計	252,251	279,784
固定資産合計	328,637	352,904
資産合計	2,920,286	3,465,647

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	213,713	322,841
未払金	63,489	64,034
未払費用	8,626	7,989
未払法人税等	249,145	212,388
未払消費税等	73,364	67,104
前受金	2,916	2,682
その他	5,181	5,182
流動負債合計	616,437	682,225
固定負債		
繰延税金負債	—	3,685
固定負債合計	—	3,685
負債合計	616,437	685,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	263,778	263,778
資本剰余金	253,298	253,298
利益剰余金	1,789,486	2,265,100
自己株式	△607	△920
株主資本合計	2,305,954	2,781,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,105	△1,518
その他の包括利益累計額合計	△2,105	△1,518
純資産合計	2,303,848	2,779,737
負債純資産合計	2,920,286	3,465,647

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,667,107	4,411,540
売上原価	1,955,811	2,670,504
売上総利益	1,711,296	1,741,035
販売費及び一般管理費	609,760	632,186
営業利益	1,101,535	1,108,849
営業外収益		
持分法による投資利益	4,162	14,335
その他	60	207
営業外収益合計	4,222	14,542
営業外費用		
寄付金	—	10,000
その他	—	153
営業外費用合計	—	10,153
経常利益	1,105,758	1,113,238
特別損失		
投資有価証券評価損	—	27,852
特別損失合計	—	27,852
税金等調整前当期純利益	1,105,758	1,085,386
法人税、住民税及び事業税	357,825	328,747
法人税等調整額	2,259	9,433
法人税等合計	360,084	338,181
当期純利益	745,673	747,205
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	745,673	747,205

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	745,673	747,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,046	587
その他の包括利益合計	△3,046	587
包括利益	742,626	747,792
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	742,626	747,792
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	263,458	252,978	1,205,329	△322	1,721,444
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	745,673	—	745,673
新株の発行	319	319	—	—	639
剰余金の配当	—	—	△161,516	—	△161,516
自己株式の取得	—	—	—	△285	△285
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	319	319	584,157	△285	584,510
当期末残高	263,778	253,298	1,789,486	△607	2,305,954

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	940	940	39	1,722,424
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	745,673
新株の発行	—	—	△39	600
剰余金の配当	—	—	—	△161,516
自己株式の取得	—	—	—	△285
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,046	△3,046	—	△3,046
当期変動額合計	△3,046	△3,046	△39	581,424
当期末残高	△2,105	△2,105	—	2,303,848

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	263,778	253,298	1,789,486	△607	2,305,954
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	747,205	—	747,205
新株の発行	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△271,591	—	△271,591
自己株式の取得	—	—	—	△312	△312
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	475,613	△312	475,300
当期末残高	263,778	253,298	2,265,100	△920	2,781,255

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△2,105	△2,105	—	2,303,848
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	747,205
新株の発行	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	△271,591
自己株式の取得	—	—	—	△312
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	587	587	—	587
当期変動額合計	587	587	—	475,888
当期末残高	△1,518	△1,518	—	2,779,737

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,105,758	1,085,386
減価償却費	23,146	24,899
受取利息	△8	△10
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	27,852
持分法による投資損益 (△は益)	△4,162	△14,335
売上債権の増減額 (△は増加)	△155,926	31,853
仕掛品の増減額 (△は増加)	△38,472	8,158
前払費用の増減額 (△は増加)	3,705	961
仕入債務の増減額 (△は減少)	70,869	109,128
未払金の増減額 (△は減少)	27,030	1,723
未払費用の増減額 (△は減少)	△6,854	△637
前受金の増減額 (△は減少)	235	△234
未払消費税等の増減額 (△は減少)	22,933	△23,424
その他	△538	242
小計	1,047,717	1,251,563
利息及び配当金の受取額	8	10
法人税等の支払額	△303,794	△400,659
営業活動によるキャッシュ・フロー	743,931	850,915
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,953	△9,361
無形固定資産の取得による支出	△6,255	△12,544
投資有価証券の取得による支出	△112,827	—
関係会社株式の取得による支出	—	△47,700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121,036	△69,605
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	600	—
自己株式の取得による支出	△285	△312
配当金の支払額	△161,233	△271,293
財務活動によるキャッシュ・フロー	△160,919	△271,606
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	461,976	509,703
現金及び現金同等物の期首残高	1,658,279	2,120,255
現金及び現金同等物の期末残高	2,120,255	2,629,959

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、「WEBマーケティング事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	339.31円	409.40円
1株当たり当期純利益金額	110.77円	110.05円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	109.82円	—

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

2. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	745,673	747,205
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	745,673	747,205
普通株式の期中平均株式数(株)	6,731,956	6,789,749
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	57,909	—
(うち新株予約権)(株)	(57,909)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。